

下条っ子だより



HPからご覧いただけます



No. 25

下条小学校



6年生に感謝の気持ちを伝えました

3/3(火)に「6年生を送る会」を行いました。体育館は、1年から4年生が気持ちを込めて作った花飾りや輪飾りできれいに彩られ、5年生の司会進行で各学年が感謝の気持ちを伝えました。また、6年間の思い出をスライドで振り返ったり、えみなごグループ(縦割り班)ごとのメッセージや歌のプレゼントをしたりしました。在校生の思いの詰まった温かな会となりました。



「自分の夢や目標を見つけよう」

3/5(木)に、ビーチサッカー女子日本選抜“なみひめ JAPAN”選出を自し、がんばっている西尾めい先生の話全校児童や保護者、地域のかたとともに聞きました。

めい先生のお話から



<わたしの夢>

小学校4年生からサッカーを始め、今は、世界のチームと戦うビーチサッカー選手

<夢って何だろう>

夢 = ないたい自分
「夢ってワクワクする大切なもの」

◇夢があるといいこと

- ①そこに向かうためにがんばれる力がわく。
- ②毎日がワクワクする。
- ③がんばっている、成長する自分をみると、自分のことが好きになる。

<めい先生からのメッセージ>



◇なりたい自分を見つけたい

◇夢は変わってもいい

サッカー選手 → ビーチサッカー選手と先生

◇夢を見つけるために、

「ワクワクすること」「好きなこと」にどんどん挑戦していく

◇苦しいこと、やめたくなることもある

そんな時は、「その先にある、なりたい自分」を思い出し、目の前のことから逃げない

<子どもたちからの質問>

先生とビーチサッカーの練習、どうやっているの？

時間を大切にしているよ。家に帰って、暇な時間にスマホとかやらない…。どちらかを「てきとうに」ということはしない!



【裏面の感想もご覧ください】



めい先生のお話を聞いた感想



ぼくは、水えいをなっていて、日本だいひょうになって、オリンピックで金メダルをいっぱい取りたいです。めい先生は、じぶんのことをぜんりよくでがんばってるんだってわかりました。それじゃあ、ぼくもがんばってみようとおもいました。いつか、金メダルをとってみせます。

【1年 市瀬 諒太】

感じたことは、自分がやりたいと思ったことにチャレンジしていいんだということです。理由は、自分の好きなことは、しょうらいのゆめといっしょだと考えると楽しいからです。わたしにもゆめがあるので、そのゆめに向かってがんばっていきたいと思います。これからもチャレンジして、じぶんのしょうらいのゆめに向かっていきたいです。

【3年 村上 仁花】

めい先生の話聞いて、ぼくは自分を好きになって、ゆめに向かって走っていきたくです。でも、まだゆめが見つけられてないので、まずいいゆめをもちたいです。めい先生の話の中で、つらいことをのりこえ、未来の自分を見つけていって、その未来のいい自分になれるように、がんばりたいと思いました。「努力はむくわれる」、そう信じて前にすすみたいです。

【4年 今泉 龍星】

めい先生は、ビーチサッカーをやっていて、あきらめずにがんばるところがすてきだなと思いました。ぼくのゆめが見つかったら、ぼくもあきらめずにやりたいです。これからもがんばってください。

【2年 片山 遥陽】

僕にも将来の夢があるから、めい先生をお手本に、その夢を大切に、1秒1秒を大切に生活にむだがないようにして夢を追いつつ続けたいと思いました。

夢はただ未来のためにあるだけでなく、自分を楽しくできると知ったので、夢を大切にしたいと思いました。

【5年 櫻井 楓】

私は、失敗してしまうとすぐ立ち上がることができません。だけど、めい先生の話聞いて、失敗しても、そこですぐ立ち直れば夢につながっていくので、あきらめないことがとても大切なんだなと思いました。めい先生のように、私もいつか大きな夢をもって、失敗をおそれずにその夢に向かって前へ前へと進んでいきたいです。

【6年 大林 翼】

めい先生は、よそうがいにもものすごいことをしています。ぼくのしょう来のゆめは、植物学しゃになることです。

【みのり 鈴木 蒼人】

めい先生が輝いていた秘密がよくわかりました。夢のお話、子どもたちにとって、とても有意義なお話で、貴重な時間だったと思います。できない事にチャレンジする心、勉強になりました。

【参加してくださった保護者】